

キャラクター名  
終 雪弥

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ウロボロス		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	大学生
	オプション		年齢	21	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	36	%
出自	姉妹	経験	喪失	邂逅	同志	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	1	0	0			1	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	9		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪	白兵	5r+9	1	n+8		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の品	
コネ：噂好きの友人	
コネ：UGN幹部	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
対抗種	P	N		
終 夏海	P 慈愛	N 悔悟		
有塚 功	P 懐旧	N 脅威		
不動の怪物	P 好奇心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果： ダイス+[Lv×2]個 ダメージ起点								
極限暴走	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果： ダメージ起点を暴走でも行えるようにする								
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果： 対象を決める 攻撃力+[Lv×3]								
攻性変色	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果： 攻撃力+[Lv×5] 暴走をうける								
コンセントレイト：ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果： C値-Lv(下限7)								
原初の赤：伸縮腕	1	3	メジャー	視界	-	〈白兵〉	-	
効果： 射程変更 判定ダイス-[3-Lv](最大0)個								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 素手データ変更								
原初の黒：ライトスピード	1	7	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果： C値+1してメジャーを2回行える 1シナリオ1回								
喰らわれし費	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果： シーン中、攻撃力+[Lv×3] ダメージ起点								
混色の氾濫	1	2	メジャー	-	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果： 《原色の●》の対象変更 シナリオLv回								
まだらの紐	★							
効果：								
鋭敏感覚	★							
効果：								
効果：								

《来歴》  
 雪が降りしきる、一面の銀世界が広がる日に生まれてきたため《雪弥》という名前を付けられた。  
 両親と2つ下の夏に生まれた妹《夏海》の4人家族。  
 近所に住んでいた志島波瑠と中学生ぐらいの時に会おう。少し内気な性格をしている波瑠とは、もともとグイグイ行く気質だったため引っ張る側と引っ張られる側という事もあり、気心の知れた仲となる。また、妹との仲も良くややシスコンのきらいがあったとかなかったとか？  
 高校3年(17歳)の時に何の前触れもなく波瑠が失踪してしまう。手を尽くして彼の行き先を探すが所詮はただの学生。何の手掛かりも見つけることができず、大きな喪失感を抱きながら日常を過ごすこととなる。  
 18歳の誕生日、それはくしくも生まれた時と同様にそれは雪が降りしきる日。  
 足りないものはあれど、いつもと変わらぬ日常の光景となるはずだった。  
 突如として現れたジャームに襲われ、意識を失ってしまう。  
 再び目を覚ました時、目に映ったのは今にも妹に手を異形の怪物の姿。  
 その瞬間、オーヴァードとして覚醒し目の前にいたジャームを倒すことはできたものの、結局は家族を誰も救うことはできなかった。雪の降る中、家族の流した血の上でたたずんでいた所をジャーム被害の後処理に来た風咲支部支部長の天之瀬に拾われ、風咲支部所属のイリーガルとなる。

《アイテム》  
 【思い出の品】 運命の転換点となった18歳の誕生日に妹から贈られたアクセサリ。  
 ジャームを退けた後、僅かに息の残った妹から渡された。